

令和4年度

商品企画デザイン塾 特別セミナー

《講演テーマ》

時は待たない！ だから未来を考える

～ものづくりは問題解決型から仮説提案型へ～

《講師》

エイアンドエフ株式会社

福田 哲夫 氏

エイアンドエフ株式会社顧問、インダストリアルデザイナー、産業技術大学院大学名誉教授。日本デザイン振興会フェロー、デザイン学会、JIDA 会員。

日産自動車のエクステリアデザイナーを経てフリーランスとして製品デザインに携わる。未来にあるべき姿を描く仮説提案型のアドバンスデザインに特化したエイアンドエフ(株)を1985年創立。半世紀にわたる教育現場では、小中学校から大学院まで、講義やワークショップを通じデザインの世界を伝えている。

令和5年
1月20日(金)
14:00-16:00

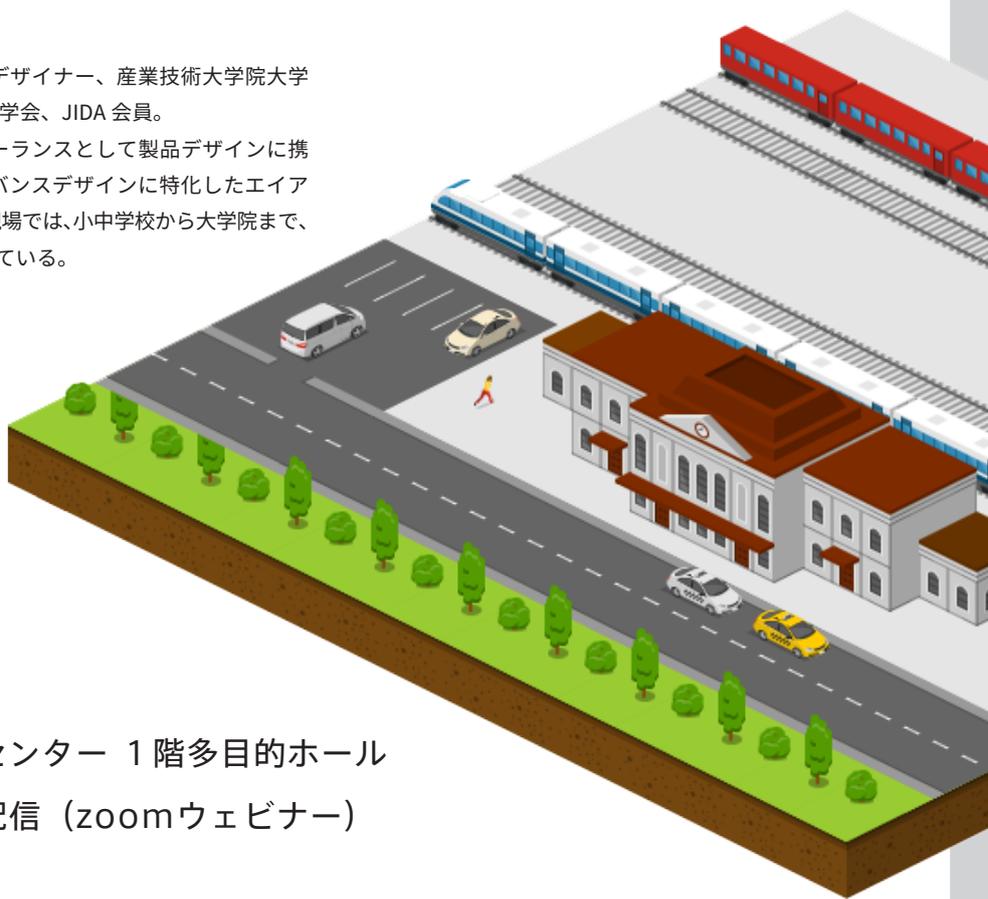
会場 | 埼玉県産業技術総合センター 1階多目的ホール
または、オンライン配信 (zoomウェビナー)

参加費 | 無料

定員 | 会場：50名 / オンライン：50名 (申込先着順)

対象 | 県内中小企業・デザイナー・支援機関 等

主催 | 埼玉県産業技術総合センター



暮らしを考えることから ものづくりは始まる

エイアンドエフ株式会社
福田 哲夫

デザインとは“美しいものづくりを通じて豊かな暮らし”と考え、明るい未来にあるべき姿を考えながら活動を続けています。

ものづくりでは、これまでの知見に基づいた問題解決型の開発が中心でした。ところが暮らし方の変化や科学技術の進化は日進月歩であり、その問題解決したはずの製品は、出来上がりを待たず機を逃すことになるかも知れません。

一方では“仮説提案型”というバック・キャストिंगの考え方があります。今の延長線上つまり問題解決型のモノを考える前に、未来にあるべき「暮らし」を考えることから始める、未来を考えることは「夢」を持つことでもあります。

ものづくりはプロジェクト型であり、エンジニアによる工学領域からのアプローチとともにデザイナーの感性領域からのアプローチを融合する他、他分野多領域との協働作業が必須です。業務遂行能力としては、コミュニケーション力、チームワーク力、そして継続的な行動力がプロジェクトの夢共有の秘訣です。

指輪から新幹線プロジェクトまで、日常の観察の大切さやアイデア発想の原点など実例とともに“夢のつづき”をお話できればと思います。



申し込み方法 ※令和5年1月18日(水)×切

当センターホームページのセミナー紹介ページ、または右記QRコードを読み取り、必要事項をご記入の上、お申し込みください。



お問い合わせ

埼玉県産業技術総合センター 事業化製品化支援担当 デザイン塾事務局

埼玉県川口市上青木 3-12-18 SKIPシティ内
8:30~17:15 (平日のみ、土日祝休業)

tel : 048-265-1311
fax : 048-265-1334

mail : h6513112@pref.saitama.lg.jp
URL : <https://www.pref.saitama.lg.jp/saitec/>